

●自然体験⑰

樹木オリエンテーリング



概要

ハイキングコースにはどんな樹木や植物があるのか、図鑑やグループで調べた情報をもとに、名前を解き明かしながらハイキングをします

人数

・何人でも

対象

・4年生～

実施期間

・春～秋
(4/1～11/10)

所要時間

・3時間～



活動場所

・屋外(せせらぎコース、こどもの森コース、くまげらコース)

指導のねらい

- ・必要な情報を調べ、まとめる力を身につける
- ・調べたことをもとに、グループ間で答えを導き出すことで、主体的で対話的な学びを促進する
- ・普段の生活から自然へ目を向けられるような興味、関心を引き出す

活動のながれおよび留意点

【事前準備】

- ① 配布物を印刷する
 - ※ 別紙1参照
- ② 樹木リストにある樹木や植物の特徴を調べる
 - ※ どのような情報(大きさ、模様、葉っぱ、実など)があればその樹木を見つけることができるのかをグループで共有してから調べ学習に取り組む
 - ※ 滝野のいきものさがし図鑑を参考にとよい
 - ※ 事前に調べる時間を確保できない場合は樹木ヒント(別紙2)を活用する
- ③ 調べた樹木についての情報はプリントアウトしたり、ノートにまとめるなどして整理する

【当日】

- ① 別紙1をもとにルール説明を行う
- ② ウォークラリーを実施する
- ③ 終了したら、解答を見て答え合わせをする
- ④ 間違った樹木があったら、なぜ間違ったのか樹木の特徴から考える

【応用】

- ・事前準備で全員が同じ樹木を調べるのではなく、調べる樹木を分担して、当日、相互に解説し合いながら、樹木をさがすことも可能

準備物品

【山の家で購入可能なもの】

・滝野のいきものさがし図鑑(1冊 250円で販売)

【団体で準備するもの】

・別紙1～2、筆記用具

備考

樹木オリエンテーリング解答用紙(せせらぎコース専用)

【ルール】

- ① グループでハイキングコースを歩きながら、番号のついている樹木や植物を探す
- ② 番号がついている樹木や植物を見つけたら、調べてきた情報をもとに名前を解き明かし、解答用紙に記入する
- ③ 記入できたら次の番号をさがす
- ④ ②～③をくりかえす
- ⑤ ハイキングが終了したら、答え合わせを行い、印象に残っている樹木等を共有する

青少年山の家

1

樹木オリエンテーリング
番号<見本>

【樹木リスト】※事前に調べておこう！

ホオノキ、ミズナラ、ハウチワカエデ、イタヤカエデ、ノリウツギ、シラカンバ、ツルアジサイ、チシマザサ、ハルニレ



樹木オリエンテーリング解答用紙(こどもの森コース専用)

【ルール】

- ① グループでハイキングコースを歩きながら、番号のついている樹木や植物を探す
- ② 番号がついている樹木や植物を見つけたら、調べてきた情報をもとに名前を解き明かし、解答用紙に記入する
- ③ 記入できたら次の番号をさがす
- ④ ②～③をくりかえす
- ⑤ ハイキングが終了したら、答え合わせを行い、印象に残っている樹木等を共有する

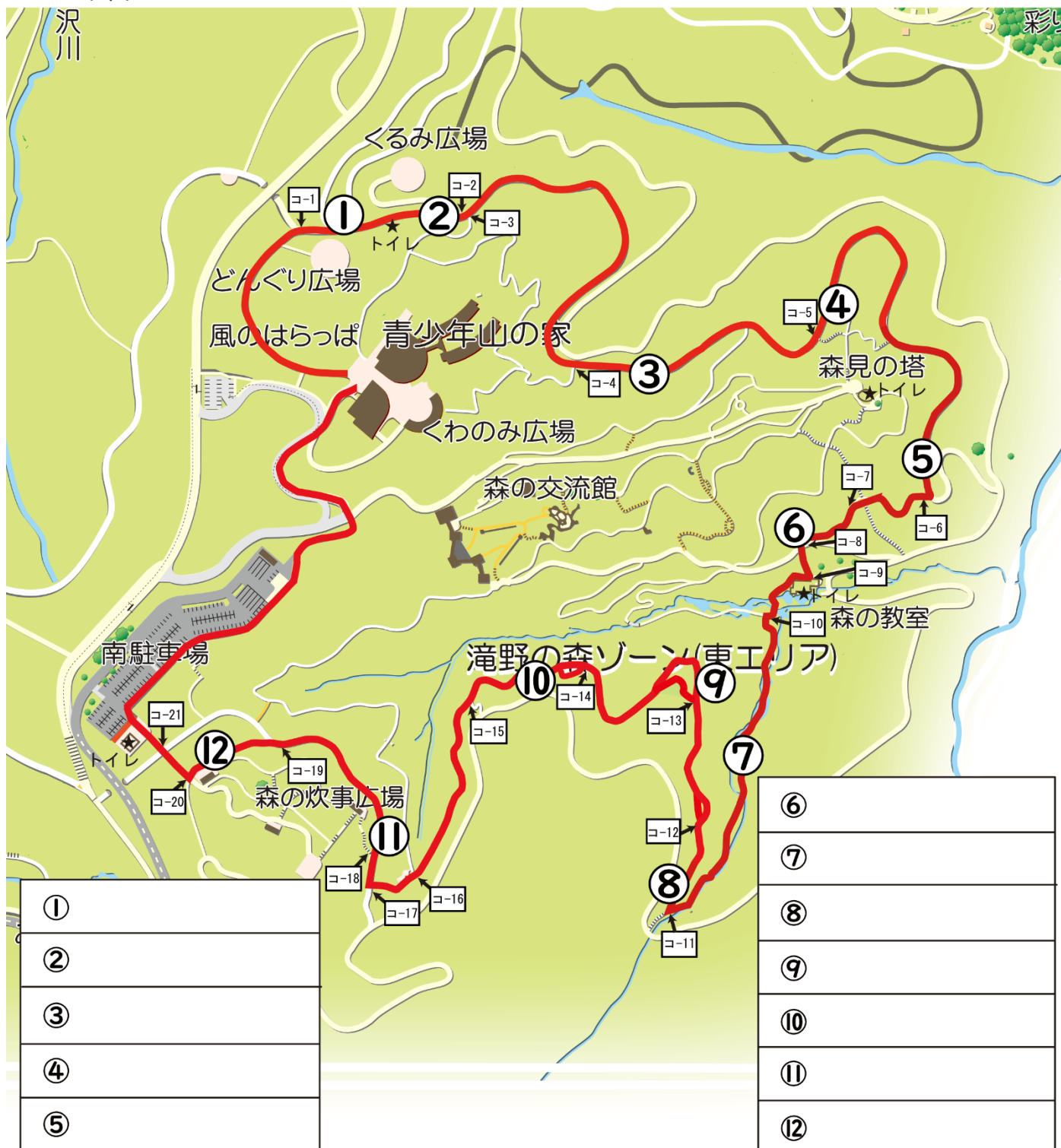
青少年山の家

1

樹木オリエンテーリング
番号<見本>

【樹木リスト】※事前に調べておこう！

ハリエンジュ、イタヤカエデ、トドマツ、ヤマナラシ、ナナカマド、ホオノキ、ハウチワカエデ、ミズナラ、シラカンバ、ハリギリ



①
②
③
④
⑤

⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫

樹木オリエンテーリング解答用紙(くまげらコース専用)

【ルール】

- ① グループでハイキングコースを歩きながら、番号のついている樹木や植物を探す
- ② 番号がついている樹木や植物を見つけたら、調べてきた情報をもとに名前を解き明かし、解答用紙に記入する
- ③ 記入できたら次の番号をさがす
- ④ ②～③をくりかえす
- ⑤ ハイキングが終了したら、答え合わせを行い、印象に残っている樹木等を共有する

青少年山の家

1

樹木オリエンテーリング
番号<見本>

【樹木リスト】※事前に調べておこう！

ミズナラ、イタヤカエデ、シラカンバ、ノリウツギ、ハリギリ、ハウチワカエデ、チシマザサ、ホオノキ

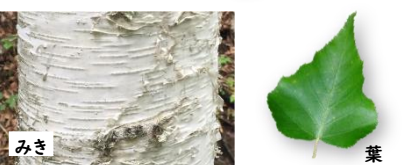
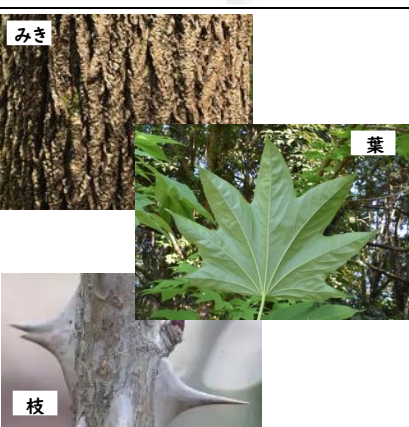


樹木オリエンテーリング 解答

せせらぎコース		こどもの森コース		くまげらコース	
①	シラカンバ	①	トドマツ	①	シラカンバ
②	チシマザサ	②	ナナカマド	②	チシマザサ
③	イタヤカエデ	③	ハウチワカエデ	③	イタヤカエデ
④	ミズナラ	④	ホオノキ	④	ミズナラ
⑤	ハウチワカエデ	⑤	ヤマナラシ	⑤	ハウチワカエデ
⑥	ホオノキ	⑥	シラカンバ	⑥	ホオノキ
⑦	ハルニレ	⑦	イタヤカエデ	⑦	ハリギリ
⑧	ホオノキ	⑧	ヤマナラシ	⑧	ホオノキ
⑨	ミズナラ	⑨	ハリギリ	⑨	ノリウツギ
⑩	ツルアジサイ	⑩	ハウチワカエデ		
⑪	ノリウツギ	⑪	ミズナラ		
⑫	イタヤカエデ	⑫	ハリエンジュ		

樹木ヒント(パート1)

(別紙2)

名前	特徴	写真
ナナカマド	- 夏は小さな白い花をたくさん咲かせる - 秋になると葉は赤く紅葉し、赤い実をつける (赤い実は鳥やクマの大好物!) - 木のみきは灰色っぽい - 名前の由来は、7回かまどに入れても燃え残るほど燃えにくいというところからきている	
ホオノキ	- とても大きな葉をつける(たまに70cmくらいのもある) - 木の皮には胃の活動を活発にする、せきを止める等の効果がある - 郷土料理のホオバ味噌として親しまれている	
トドマツ	- 葉の先は丸くなっていて、さわると柔らかい感じ - 木のみきは灰色っぽく、なめらか - 常緑樹(一年中、葉をおとさない木) - 北海道の代表的な木 - 家を建てたり、紙を作ったりする材料として使われている	
ミズナラ	- ドングリの実をつける - 葉には大きなギザギザがある - 木のみきには水分が多く、燃えにくいことからミズナラと名付けられた - 木がかたく、家具などに使われている - 大きく育ち500才以上生きることもある	
シラカンバ	- 木のみきが白い - 葉の形は三角形△ - 木の皮がはがれやすい - 花粉症の原因になっている - 割りばしを作るのに使われている	
ハウチワカエデ	- 木のみきには白いもようがある - 葉がてんぐのうちに似ていることから名付けられた - もみじの仲間の中で、一番葉が大きい - 秋には赤く紅葉する - 実はくるくる回転しながら落ちる	
ヤマナラシ	- 木のみきは白っぽく、ひし形のもようがある - 夏に白い綿毛のような種をつける - わずかな風でも、葉っぱがこすれる音がカラカラと「山をならす」ことから、ヤマナラシと名付けられた	
ハリギリ	- 葉は手のひらの形に似ていて大きい - 葉のふちに細かいギザギザがある - カエデの葉と形が似ている - 木のみきや枝にはトゲがある (木が年をとるとみきにトゲはなくなる)	

樹木ヒント(パート2)

ハルニレ	・とても大きく育つ ・木のみきには縦に線が入っているようなものがある ・葉のすじがくっきりしている ・別名を「エルム」という ・北海道の代表的な木である ・公園や街の中に多くはえている ・家具や楽器を作るのによく使われている	 
ハリエンジュ	・若い枝には鋭いトゲがある ・夏にはいい香りの白い花をブドウのふさのようにつける ・アメリカからやってきた外来種で、増えるスピードがとても早い ・別名を「ニセアカシア」という	   
ノリウツギ	・木の高さは3m~5m ・木のみきはガサガサしている ・木のみきをはぐと、ねばねばしている ・アジサイの仲間でツルアジサイと似ているが、ツルにはない ・名前に入っている「ノリ」は文房具の「のり」からきている ・かさの持ち手、つまようじ等に加工作されている	 
イタヤカエデ	・葉は手のひらの形に似ていて、ふちにはギザギザがない ・秋には黄色く紅葉する ・実はプロペラのようにクルクルとまわりながら遠くへと飛んでいくようになっている ・樹液がとてもあまく、アイヌの人のおやつになっていた	 
ツルアジサイ	・ツル植物で他の木に巻きつきながら成長していく ・白い花びらに見える部分は、虫をさそうためにガク片という部分が進化した「そうしよく花」と呼ばれる部分 ・花は中央のモジャツとした部分	 
チシマザサ	・高さ3m以上にもなる大きなササ ・チシマザサのしげみに入ってしまうと、周りが見えなくなるので、そうなんすることもある ・葉はツルツルしている	